

小学校5・6年生～

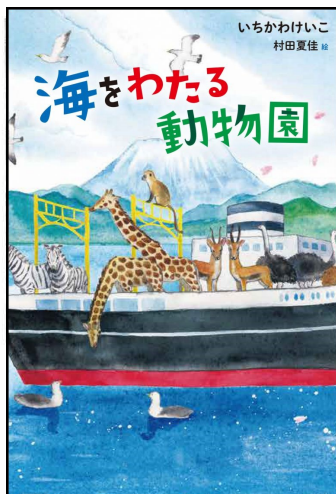
2023年9月 no.87

よんでネット*

2023

秋号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会



海をわたる動物園

いちかわけいこ作 村田夏佳絵

戦争で空っぽになってしまった動物園。再び動物を
むかえ入れるために、アフリカから日本へ動物たちを船で
運ぶことになった。その船で動物の世話を手伝うことにな
った大学生のシュン。飼育箱から逃げ出したダチョウを
つかまえたり、船よいをしたカバの面倒をみたり…。
約2ヶ月、62頭の動物たちと旅した、実話を基にした話。

アリス館 [9131]

ヤクーバとライオン ◆ 勇気

ティエリー・デデュー 作
柳田邦男 訳

アフリカの奥地の村。今日、少年たちは
独りでライオンを倒すことで名誉ある
戦士と認められる。この日少年ヤクーバが
見つけたライオンは、傷を負い疲れ果てて
いた。ライオンは問う「おまえには二つの
道がある」と。戦えない敵を倒して
つかむ名誉か、殺さないという気高さ
か…。本当の勇気とは何だろうか。



講談社

『ヤクーバとライオン ◆ 信頼』もあります

[E・絵本のコーナー]

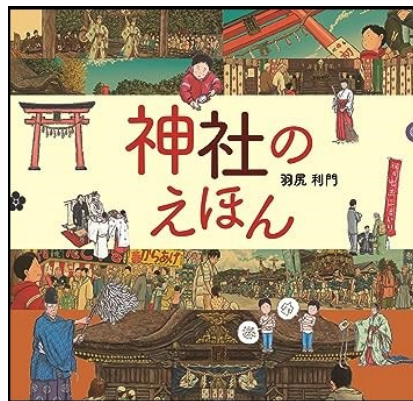


学研プラス (Gakken)
[933ラ]

5000キロ 逃げてきたアーメット

オンジャリQ. ラウフ 作 久保陽子 訳

アレクサは ロンドンに住む9歳の女の子。学校生活はとっても楽しい。ある日クラスに、戦争中の故郷シリアから逃げ、家族の中でたった一人イギリスにたどり着いたアーメットが転入してきた。彼は、誰とも話さず、笑わず、遊ばなかった。友達思いのアレクサは、大人からいろいろな話を聞き、考え、アーメットと心を通わせていく。



神社のえほん

羽尻利門 作

イナバさん!

イナバさんと雨ふりの町

野見山響子 作

ウサギマチに住む白ウサギのイナバさんは、不思議な世界に迷い込みやすい“特異体質”の持ち主。美術館では絵の中に、スーパーではあるはずのない屋上遊園地に、お祭りの屋台ではあやしげな福引きのお店に、ついつい足をふみ入れてしまいます。さあ今日のイナバさんはどんな不思議な世界に迷い込むのでしょうか。

理論社 [913ノ]

試合に勝ちたいとき、試験に合格したいとき、神社で手を合わせる。最後の神頼みだ。七五三や初詣で神社にお参りする人も多い。昔の人は、自然の中に神さまがたくさんいると考えた。そんな神さまたちがまつられている神社ってどんな所なんだろう？神社で働く人ってなにしてるのかな？お参りの作法にも一つ一つ意味があるんだって。

あ可なる書房 [17ハ]